

# ● 歯科保存学第1講座 Department of Endodontics

## 1. 所属構成員等

教授	両角俊哉
准教授	北島佳代子(4月～8月), 佐藤友則(併任), 新井恭子
助教	鎗田将史
非常勤講師	宮本美智子, 大石繁康, 木村正子, 三好敏朗, 横須賀孝史, 貝津 徹, 井野場朗子, 武村幸彦, 松田浩一郎, 山田理絵, 湊 華絵
大学院生	池澤叡輔, 小林真子

## 2. 研究テーマ

1. 歯髄幹細胞の細胞特性と歯周組織再生への応用 Cellular characterization of dental pulp stem cells and their application to periodontal tissue regeneration
2. 歯科治療によるストレス応答の解析と予防法の確立 Analysis of stress responses caused by dental treatment and establishment of prevention methods
3. 開口反射の中枢性制御機構 Central control mechanisms of the jaw-opening reflex
4. 歯髄・根尖性歯周疾患におけるマイクロバイーム解析 Microbiome analysis in pulpal and apical periodontal disease
5. 歯内治療用材料・機器の特性解析および新規根管洗浄システムの構築 Characterization of endodontic materials and equipment and development of a novel root canal cleaning system
6. 歯内治療のための新たな教育用人工歯の開発 Development of novel artificial teeth for training of endodontic therapy

## 3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

### 学会賞

記載事項なし

### 特許

記載事項なし

## 4. 学位取得者

記載事項なし

## 5. 主催学会等

記載事項なし

## 6. 国際交流状況

1. 両角俊哉は中国・上海理工大学のProf. Nomuraと、口腔・腸内マイクロバイーム解析の共同研究を行っている。

## 7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究C, (継続), 2024～2026年度, 歯科治療による高齢者ストレス応答の解析と新たな治療アプローチの確立, 両角俊哉(代表), 新井恭子, 佐藤友則, 山本裕子, 武村幸彦, 鎗田将史(分担), 1950000円
2. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究C, (新規), 2025～2027年度, 腸内細菌由来ポリアミンが導く唾液腺抗老化メカニズムの解明と新たな介護予防法の構築, 山本裕子(代表), 槻木恵一, 両角俊哉, 杉本昌弘, 高橋 徹(分担), 1430000円

## 8. 研究業績

### A. 著書

## B. 原著

1. \*北島佳代子, 鎗田将史, 横須賀孝史, 新井恭子, 清水公太, 松田浩一郎, 両角俊哉 (8th) (8 authors). 歯内治療学基礎実習のための狭窄根管を有する人工歯の開発—根管拡大形成後の質問票調査による有用性の評価—. ○日歯保存誌. 2025; 68: 72-82. doi : 10.11471/shikahozon.68.72.
2. \*Matsuda S, Yumoto H, Komatsu Y, Dewake N, Iwata T, Nagano T, Morozumi T (7th) (25 authors). A cross-sectional interventional study on the effects of periodontal treatment on periodontal inflamed surface area and masticatory efficiency values according to the 2018 periodontal status classification. ☆◎◇BMC Oral Health. 2025; 25: 1094 (10 pages). doi : 10.1186/s12903-025-06456-7.
3. \*北島佳代子, 横須賀孝史, 新井恭子, 清水公太, 鎗田将史, 松田浩一郎, 両角俊哉 (8th) (8 authors). 新規開発した狭窄根管を有する人工歯におけるステンレススチール製手用Kファイルとニッケルチタン製ロータリーファイルを用いた根管拡大形成時の力学的解析. ○日歯保存誌. 2025; 68: 161-172. doi : 10.11471/shikahozon.68.161.
4. Takemura Y, Kido K, \*Morozumi T, Sanuki T, Yao T, Mukai Y. Effects of Different Visual Color Stimuli on Stress Responses in Patients with Dental Phobia. ☆◎◇J Clin Med. 2025; 14: 6745 (12 pages). doi : 10.3390/jcm14196745.
5. 保莉崇大, 野中由香莉, 濃野 要, 杉原俊太郎, 新井恭子, 鎗田将史, 佐藤友則, \*両角俊哉 (9, 14th) (14 authors). スケーリング・ルートプレーニングおよびEr:YAG レーザーを用いた歯肉縁下スケーリングによる生体ストレス反応:パイロット研究. ○日歯周誌. 2025; 67: 111-121. doi : 10.2329/perio.67.111.
6. 武村幸彦, 富田尚充, 安藤琢真, 須藤信幸, 両角俊哉, 讃岐拓郎. インプラント関連治療に対する想起によるストレス反応:心理的および生理的指標に基づく解析. ○日口腔インプラント会誌. 2025; 38: 196-203. doi : 10.11237/jsoi.38.196.
7. Hosomi Y, Yamamoto Y, Endo R, Sugimoto M, Sakaguchi W, Fuchida S, Morozumi T (7th) (9 authors). Spermidine enhances Immunoglobulin A secretory capacity in rat salivary glands: An ex vivo study. ☆◎◇J Oral Biosci. 2025; 67: 100687 (9 pages). doi : 10.1016/j.job.2025.100687.
8. \*Kitajima K, Minato H, Ida-Yonemochi H, Yarita M, Yamada R, Arai K. Exploring the Potential of New Regenerative Endodontic Procedures for Dentin-pulp Complex Regeneration after Pulpectomy of Immature Teeth. ○Oper Dent, Endodontol Periodontol. 2025; 5: 32-43. doi : 10.11471/odep.2025-004.
9. \*Takemura Y, Mukai Y, Morozumi T, Arai K, Wakita R, Mizutani A. Physiological and Subjective Measures Associated with Withdrawal from Intravenous Sedation in Dental Phobia: A Prospective Cohort Study. ☆◎◇J Clin Med. 2026; 15: 614 (17 pages). doi : 10.3390/jcm15020614.
10. \*Yamamoto Y, Morozumi T, Yokoo T, Takahashi T, Saruta J, Tsuchihashi H. Association Between Continuous Consumption of Yogurt Fermented with *Lactobacillus delbrueckii* ssp. *bulgaricus* OLL1073R-1, Salivary Antimicrobial Proteins, and Tongue-Coating Microbiota: An Observational Human Study. ☆◎◇J Clin Med. 2026; 15: 1244 (19 pages). doi : 10.3390/jcm15031244.

## C. 解説・総説

1. \*北島佳代子, 山田雅司, 永原隆吉, 小原俊彦, 大石慶二, 松島正和. 日本歯内療法学会会員と専門医の性別・年齢分布に関する考察と今後の課題. ○日歯内療誌. 2025; 46: 218-225. doi : 10.20817/jeajournal.46.3\_218.

## D. 報告・紀要

特記事項なし

## E. 翻訳

特記事項なし

## F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 丸 晴香, 平田貴久, 杉原俊太郎, 両角俊哉, 三辺正人, 湊田慎也. 糖尿病患者を含む集団における日本版および従来版のPISAと糖化ヘモグロビンA1cとの相関. 第68回春季日本歯周病学会学術大会, 那覇市, 2025年5月23~24日
2. 山本裕子, 高橋 徹, 両角俊哉, 猿田樹理, 坂口和歌子, 斉田牧子. 糖尿病とフラクトオリゴ糖摂取が唾液に与える影響について. 第79回日本栄養・食糧学会大会, 名古屋市, 2025年5月23~25日
3. 武村幸彦, 讃岐拓郎, 両角俊哉, 向井義晴. 歯科恐怖症患者のストレス評価ー静脈内鎮静法からの離脱可能性との関連性ー. 神奈川歯科大学学会第60回学術大会・総会, 横須賀市, 2025年6月21~22日
4. Yamamoto Y, Saruta J, Sakaguchi W, Morozumi T, To M, Shimizu T. Effect of Fructooligosaccharide Intake on IgA Flow Rate of Human Saliva. The 18th International Scientific Conference on Probiotics, Prebiotics, Gut Microbiota and Health - IPC2025, アテネ ギリシャ, 2025年6月24~26日
5. 山田雅司, 北島佳代子, 永原隆吉, 小原俊彦, 大石慶二, 松島正和. 日本歯内療法学会会員と専門医の性別・年齢別分布に関する考察と今後の課題. 第46回日本歯内療法学会学術大会, 塩尻市, 2025年7月19~20日
6. 山本裕子, 横尾岳大, 高橋 徹, 猿田樹理, 牧野聖也, 土橋英恵, 両角俊哉(9番目 全12名). ヨーグルト摂取が唾液中抗菌物質に与える影響の解析. 第68回秋季日本歯周病学会学術大会, 新潟市, 2025年10月17~18日
7. 斉藤光博, 澤口政治, 両角俊哉. 広汎型重度慢性歯周炎(Stage III Grade C)患者に対し包括的治療を行った一症例. 第68回秋季日本歯周病学会学術大会, 新潟市, 2025年10月17~18日
8. 山本裕子, 猿田樹里, 坂口和歌子, 両角俊哉, 東 雅啓, 清水智子. 糖尿病と自発運動がラット顎下腺組織IgA濃度に与える影響の解析. 日本歯科衛生学会第20回学術大会, 東京都, 2025年11月2~3日
9. 鎗田将史, 北島佳代子, 新井恭子, 清水公太, 池澤叡輔, 小林真子, 両角俊哉(7番目 全7名). 半導体レーザー照射が象牙質共培養下における歯髓幹細胞の分化に及ぼす影響. 日本歯科保存学会2025年度秋季学術大会(第163回), 長崎市, 2025年11月6~7日
10. 清水公太, 新井恭子, 鎗田将史, 池澤叡輔, 小林真子, 北島佳代子, 両角俊哉(7番目 全8名). 歯根破折を伴う下顎第一大臼歯に対する意図的再植術を併用した接着修復法ー6年経過症例ー. 日本歯科保存学会2025年度秋季学術大会(第163回), 長崎市, 2025年11月6~7日
11. 両角俊哉, 武村幸彦, 讃岐拓郎, 向井義晴. 色彩視覚刺激が歯科恐怖症患者のストレス反応に及ぼす効果. 第4回日本唾液ケア科学会学術集会, 横浜市, 2025年11月23日
12. 両角俊哉, 武村幸彦, 讃岐拓郎, 向井義晴. 唾液 $\alpha$ -アミラーゼを用いたインプラント治療に対するストレス評価ー歯科恐怖症患者との比較ー. 第4回日本唾液ケア科学会学術集会, 横浜市, 2025年11月23日
13. 新井恭子, 武村幸彦, 讃岐拓郎, 両角俊哉, 向井義晴. 静脈内鎮静法離脱可否に関連する唾液 $\alpha$ -アミラーゼ活性の解析. 第4回日本唾液ケア科学会学術集会, 横浜市, 2025年11月23日
14. 山本裕子, 横尾岳大, 高橋 徹, 猿田樹理, 牧野聖也, 土橋英恵, 両角俊哉(9番目 全14名). ヨーグルト摂取が唾液中抗菌タンパクと菌叢に与える影響. 第4回日本唾液ケア科学会学術集会, 横浜市, 2025年11月23日
15. 両角俊哉. 歯周治療における抗菌薬適正使用と歯根破折に対する意図的再植法. 新潟県日本歯科大学校友会学術講演会・新年会, 新潟市, 2026年1月31日

## G 講演

### 1) 特別講演・シンポジウム等での講演

記載事項なし